

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
パンダオリンピック体操	小	あさのかい （生活・国語） 3年	山本穂香

<ねらい>

- ☆絵本の展開に合わせて体を動かす。
- ☆ボディイメージや体の使い方を学ぶ。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ①絵本『パンダオリンピックたいそう』の読み聞かせをする。
（絵本のせりふ「えーい」や「ぐるるんぐるるん」などを言いながらイメージを膨らませる。読み聞かせ時模倣を促す。）
- ②重量挙げの体操、平均台の体操、ハンマー投げの体操、サッカーの体操、ボートの体操、かけっこの体操など絵本に出てくる場面を実際に道具を使いながら再現する。
（絵本と同じせりふを言ったり絵本の展開に合わせた声かけをしたりする。）

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

模倣が得意な児童が多いことと、昨年度に同シリーズ「パンダなりきりたいそう」に取り組んだことがあったことから本教材を選択した。学習発表会用にあさのかいで取り組んだ内容であったため、それぞれの得意な分野を生かして発表する形をとった。重量挙げは手作りのバーベル、平均台は小さな台、ハンマーは柔らかいボールを入れた手作りのもの、ボートは子どもたちが色を塗ったものなど、子どもたちが作ったものや子どもたちに合わせて教師が作った教材を使用した。パンダのお面を被るなど気持ちをより向けられるようにすることで、自分から「したい」と発信があったり、「えーい!」などせりふを言ったりする姿が見られた。



<その他（材料、費用、購入先等）>

バーベル（植木鉢、棒、黒テープ）、小さい台、ハンマー（スズラテープ、布、ボール）、サッカー（ボール、ゴールネット）ボート（段ボール）、かけっこ（テープ）、パンダのお面